

# 2023 年度 第 72 回 大学院セミナー

2023 年 12 月 27 日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 人類遺伝学分野 (原研遺伝) 責任者名(吉浦 孝一郎) 内線(7118) 第 185 回原研研究集会 GENKEN research seminar として共催
演題 Title	ゲノム医療：exome から全ゲノム解析へ
講師等 Presenter	国立国際医療研究センター・疾患ゲノム研究部・部長 三宅 紀子 (みやけ のりこ) 先生
概要 Abstract	<p>近年のショートリード次世代シーケンサーを用いた大量平行シーケンシングに代表されるゲノム解析技術の向上と解析コストの低下により、個人の全ゲノム配列を解読することが可能となり、効率的な疾患の診断・治療・予防が可能となるゲノム医療への期待が世界中で高まっている。2015 年に米国のオバマ大統領が提唱したプレジジョン・メディスンに代表されるように、諸外国では網羅的ゲノム解析（全エクソーム解析、全ゲノム解析）が医療実装へ向け積極的に進められている。</p> <p>遺伝性疾患疑い濃厚であっても診断困難症例が存在する。そのような疾患に対して、全エクソーム解析では検出できないエクソン領域以外のゲノムの変化、コピー数異常、構造異常、リピート伸長、ミトコンドリアゲノムの変化が検出可能な全ゲノム解析やロングリードシーケンシング解析による有効性が示され、世界中で注目が集まっている。本邦でも、令和元年に厚生労働省により「全ゲノム解析等実行計画」が策定され、「がん」と「難病」の二つの領域の疾患を対象に網羅的ゲノム解析が研究として大規模に行われている。</p> <p>本セミナーでは、医療実装を目指した国策としての「難病」の網羅的ゲノム解析の現状と将来像について、exome 解析の経験を含めながら講演する。</p>
開催日時 Date and Time	2024 年 2 月 2 日 (金) 18 : 00 ~ 19 : 00
開催方法 Online/Face to face	良順会館専齋ホール
備考 Notes	大学院生は、対面で出席してください。ZOOM 出席は認めません。セミナーの内容に鑑み、病院勤務の職員に向けては ZOOM での配信も考えておりますので、吉浦宛、連絡を下さい。(email: <a href="mailto:kyoshi@nagasaki-u.ac.jp">kyoshi@nagasaki-u.ac.jp</a> )

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)